

広島大学 北京研究センター一月報 2011年12月

編集 佐藤暢治

12月7日(水)から9日(金)

留学生交流支援制度 SS&SV 打ち合わせ

午後、北京研究センター長室にて、平成24年度留学生交流支援制度 SS&SV 申請の打ち合わせ、及び申請書類作成。

12月12日(月)

社会連携・広報・情報室広報グループからの問い合わせ

社会連携・広報・情報室広報グループからあった本学ホームページ中国語版の表記に関する問い合わせに回答。

12月12日(月)

山口大学からの問い合わせ

北京研究センターを共同利用している山口大学からあった渡日前入試に関する問い合わせに回答。

12月13日(火)

産学連携への支援

本学産学・地域連携センターから問い合わせがあった北京出張について対応。

12月15日(木)

第2回北京研究センター運営委員会

13時30分より、平成23年度第2回北京研究センター運営委員会を開催。北京研究センター特命教授として、林佐平中国教育国際交流協

会常務理事、広島大学中国校友会会長と彭広陸北京大学教授の任命を決定。

12月15日(木)

門田雄一郎銀河学院孔子学堂長ら訪問

銀河学院孔子学堂の門田雄一郎学堂長、海淀実験中学の張士満副校長と王庚民前校長がセンターを訪問。

12月19日(月)

理学研究科、博士課程後期留学希望者と面接

16時から大学院理学研究科数理分子生命理学専攻がテレビ会議システムを利用し、博士課程後期に留学(国費留学)を希望する首都師範大学の院生との面接を実施。テレビ会議システムは、本学の本部棟と北京研究センターを繋いで行われた。

12月19日(月)

筑波大学からの問い合わせ

筑波大学からあった「国家建設高水準大学公派研究生募集事業」に関する問い合わせに回答。

12月26日(月)

財務・総務室職員福利グループからの問い合わせ

元広島大学客員研究員における中国での連絡先に関する問い合わせに調査し回答。

12月26日(月)

福山市教育交流訪問団表敬訪問

福山市教育交流訪問団一行が北京研究センターを表敬訪問。

12月27日(火)から12月29日(木)

佐藤利行北京研究センター長・佐藤暢治北京研究センター副センター長・花房卓爾北京研究センター特命教授北京出張

12月27日(火)16時から18時まで、佐藤暢治北京研究センター副センター長が、首都師範大学外国語学院で日本語を専攻する大学院生9名を対象に特別授業を実施。授業題目は「言語研究の方法－対照研究と誤用研究－」。

12月27日(火)17時30分より佐藤利行北京

研究センター長、李均洋北京研究センター副センター長、花房卓爾北京研究センター特命教授が北京市内で催された北京市教育委員会と福山市教育交流訪問団との交流会に出席。席上、林佐平中国教育国際交流協会常務理事、広島大学中国校友会会長に北京研究センター特命教授を授与。

12月28日(水)13時30分から17時まで、「中日日本漢詩シンポジウム」を首都師範大学国際文化学院（主催：首都師範大学日本文化研究センター、首都師範大学中国詩歌研究センター、広島大学北京研究センター 後援：日本学術振興会北京事務所）にて開催。懇親会にて彭広陸北京大学教授に北京研究センター特命教授を授与。